

社会福祉法人ムーブ
令和3年度事業報告書

1 ムーブ事業報告

新型コロナウイルス感染症の影響により、多機能事業、放課後等デイサービス事業、生活介護事業ともに利用が減少したが、マニュアルに基づいた感染予防対策を行い、継続したサービス提供を実施した。処遇面では、学校等休業による職員の休業促進、男性の育休取得、職員の新型コロナワクチン接種における特別休暇の取得、在宅勤務の活用により支援負担を最小限にとどめた。また、地域における公益的な取り組みとして、地域パトロール事業（継続）、かかし食堂にパンの無償提供（月1回程度）を実施した。

2 事業内容

- ① 多機能型事業（就労移行・就労継続B型）
- ② 日中一時支援事業
- ③ 短期入所事業
- ④ 外部サービス利用型共同生活援助事業
- ⑤ 特定・障害児・一般相談支援事業
- ⑥ 放課後等デイサービス事業
- ⑦ 生活介護事業

3 給食

① 献立の作成

pal-pal 通信にメニューや摂取カロリー・たんぱく質・脂質・食塩相当量を掲載し家族に伝えた。地域密着を目的に、地元の多くの商店や pal-pal 営業部門、生活介護部門から旬の食材を仕入れ、地元ならではの郷土料理をメニューに盛り込んだ。また、栄養士と相談し新メニューの開発も行った。

新型コロナウイルスの影響により、イベントが中止になってしまったので、お楽しみ給食を引き続き取り入れメンバーさんに好評であった。

② 嗜好、アンケート調査

3カ月に一度献立表に対する嗜好調査を実施していたが、メンバーの人数が多くなったので各部門に分けて実施し、給食ベスト10を選び、多目的ホールに掲示した。

③ 分析

全体的にボリュームがある献立に人気が多いが、季節や時期の野菜を食材に取り入れた料理も工夫し、おいしく食べてもらうように配慮した。年齢に応じた適正食事量の提供、必要に応じたきざみ食等の提供を実施した。

4 支援報告

※別紙年間行事等報告参照。

・ 本人活動支援

コロナ禍が長期化により、今年度も行事や活動・イベント等の開催はなく毎日の作業や日課のなかでのささやかな楽しみや喜びを感じられるよう工夫することで乗り越えた一年であった。外部との交流などが限られているが施設内でできる活動のなかで明るく楽しくを基本方針とする支援提供を心掛けてきた。メンバー一人一人が自分の役割を担い、業務推進委員会・まなぶ会・花の会等を通して自主的に運営できるように本人活動支援を行っている。

まなぶ会でも、昨年度に続き衛生管理や感染症対策などを中心とする学ぶ機会や作品制作活動などを提供した。花の会では、土曜開所日や行事等について話し合いを行い、メンバーの意見を取り入れた行事を行うための会議であり、話し合いの内容を記録し多目的ホールに掲示している。また、月ごとに誕生会を行い、皆でお祝いするとともに毎月のお楽しみ会として行っている。

・ 健康管理

※別紙年間行事等報告参照。

検便を希望者に実施、検査結果は全員（一）。

月 1 回栄養士指導による体重測定、栄養指導を実施。

年 1 回健康診断を希望者に実施。（山梨県健康管理事業団）

・ 就労支援

就労に必要な知識・能力の向上のための訓練として、就労アセスメントシートを用いての勉強会を随時行った。

求職活動に関する支援としては、コロナ禍のため外部との接触が限られたなかではあるが、就労希望者に対し、就業・生活支援センターと連携し、ハローワークなどの情報共有を行った。

パソコン訓練室にて希望者にはパソコンの訓練も行った。

・ 施設外就労

昨年から継続している農福連携推進事業を通じた施設外就労、奈良紙器さんでの箱折り作業の施設外就労を行っている。今年度は、近隣農業者さんでの農作業（畑の草取り作業・収穫後の畑の片付け・食用花の摘花パック詰め等）に加え、河口湖商工会さんから委託を受け、ブルーベリー摘み・ブルーベリーの葉摘み作業を行った。希望されたメンバーさんに参加してもらったが、農作業・箱折り作業ともに外部での仕事にやりがいを感じ、意欲を持ち取り組めており、事業者さんより感謝の言葉をいただくことができた。そして工賃収入の向上・作業のスキルアップ等にもつながっている。

・共同募金会より助成をいただき、製菓工房のホイロを購入することができた。

5 作業支援報告

① 製菓部門

活動内容報告

- ・ 月曜日は一般営業の休業日とし、パン創作の日としてパルパル給食パンやオリジナルパンの創作活動を行なった。
- ・ 火曜日から金曜日まで通常営業とし、パン・お菓子・贈答用詰め合わせ商品等の製造・販売を行った。
- ・ 令和3年度も新型コロナウイルス流行前に行っていた定期販売(ブルーアース・保健所等)は行えていないが、新しい販路の獲得またお客様と接触時間を短くするため予め注文を取り配達を行う注文販売形式にて感染対策を行いながらパンの販売を行った。農福連携で収穫した作物(ブルーベリー等)による新商品のブルーベリーシフォンケーキ等を河口湖商工会の協力のもと作成し、河口湖商工会のイベント等で使ってもらい売り上げを上げる事ができた。
- ・ 毎月一回かかし食堂へのパンの無償提供の実施。
- ・ 新型コロナウイルスの影響によりシチズンファインデバイス生協が閉店することにより週4回の委託販売が終了となった。
- ・ 季節ごとの限定パンの販売を行い、季節商品として、四季の気候に合わせ、旬の食材を使用したパンの製作、季節イベントではクリスマスにシュトーレン・スノーボールクッキー、バレンタインにはチョコサラミ、焼きチョコ、ホワイトデーにはハートのチーズケーキやミルフィーユの販売を行った。パンとお菓子の新商品の企画・製作も行っている。
- ・ 地域の行事やお祭りなどのイベント販売は新型コロナウイルスの影響により中止となったが感染対策をしっかりと行ったうえで大石ペンション村での修学旅行生を対象にしたおやつ注文などの対応も行なった。
- ・ 必要に応じてミーティングを都度行ない、技術・品質向上に努めている。
- ・ 製菓材料の見直しも都度行ない、品質向上に努めている。
- ・ Q-STA にアクリルたわしやビーズのアクセサリ等を引き続き置いてもらい売り上げに繋げる事が出来た。
- ・ 新型コロナウイルス対応として非接触決済を導入。(aupay・paypay)

②調理部門

活動内容報告

- ・ 仕出し宅配弁当を基本とし、月間・週間計画に基づいた弁当の販売を火・水・木曜日の週3日行った。また、地域の小学校の始業式や卒業式に注文を頂き販売を行った。
- ・ 調理技術・創作意欲の向上を図るため金曜日にミーティングを行い、新メニュー

- ユーの考案・試作を行った。
- ・ コロナ禍の為、イベント・祭りなどはなかったが、お弁当やドレスシングの注文が多かったため安定した売りを上げることができた。
- ・ 季節限定商品の販売としてクリスマスチキン等の予約販売を行った。
- ・ 調理作業を通して将来の自立に向けた自活力向上のための支援を行った。
- ・ 新型コロナウイルス緊急事態宣言に伴い、地域の小学校や近隣の施設などから多くのお弁当の注文を頂き、販売を行った。
- ・ Q-ST A にドレスシングを置いてもらい販売、売りを伸ばすことができた。
- ・ 新しい受託先として丸勝産業が増えたことにより、売りを伸ばすことができた。

③営業生産部門

活動内容報告

営業活動、受託作業、外作業、施設外就労、うどん製造・販売を実施。新型コロナウイルスの影響により、受託作業の委託が昨年度に引き続き不定期とであったが、農福連携による近隣の農家からの依頼や近隣の畑をお借りして、多くの野菜の販売とQ-ST Aにて製品を置いてもらい、今年度を乗り切ることが出来た。

うどん作業・ ・うどん販売として月2回、通常の太麺・細麺・ほうとう麺・辛麺・カレー麺の販売を実施。給食うどんも月2回、品質向上の為の勉強の場として行った。

外作業・ ・ ・近隣にある職員の畑を借り、昨年度より多くの野菜等を栽培・収穫し給食で提供した。また、施設外就労として、山梨県農福連携推進センターと協力をを行い、地域の農家の方から依頼を受け、畑の草取り、マルチシートの片づけ、ブルーベリーの実と葉を摘む作業を行った。

営業活動・ ・弁当の注文や製品を置いてもらえる様、パルパルと関係がある人や機関に対して依頼した。
また、制作作業にてタオルアートやリサイクルたわしを制作し、Q-ST Aに置いてもらい、販売を行った。

受託作業・ ・株式会社ミナモトでは、菓子箱の組み立ての受託作業を委託してもらい、定期的に納品を行っている。
グアテマヤよりマヤナッツコーヒーの袋詰め作業を継続して委託してもらっている。
株式会社奈良紙器より菓子箱の仕切りを折る受託作業を委託してもらい、定期的に納品を行っている。また、週 3～4日間の午後

から施設外就労を行っている。

向山商会より食品の枠組み作業を委託してもらい、月に一回の納品を行っている。

6 健康安全管理

(1) 健康管理

- ① 家庭・グループホームと緊密に連絡を取りながら、嘱託医と連携しメンバーの心身の健康状態を把握し、疾病の予防、投薬管理、疾病やけがの早期発見、事故防止に努めた。
- ② メンバーの障害の特性を理解し、それに伴う病気や、予測できる事故・ケガ等に十分配慮しながら健康管理を行い、各メンバーに応じた運動・指導を行い健康増進を図った。
- ③ 今年度は施設内でインフルエンザ等の流行はなかったが、新型コロナウイルスの全国的流行を受け、対策として手洗い・うがい・消毒・換気の徹底、出勤時の検温や健康チェックを行った。

(2) 医療衛生管理

計画に基づき、今年度も年一回の健康診断を行った。一昨年まで毎年一月に実施していた健康診断実施月を積雪による影響や寒さなどを考慮し今年度より三月実施の予定となる。実施場所についても今年度は富士ふれあいセンターへ変更となったが、大きな混乱もなく全員スムーズに健診を受けることができた。

その他のドクター診察・検便・毎月の体重測定等を計画に基づき行った。

7 保安防災安全管理対策

- ① 防災訓練・・・施設での防災訓練や新型コロナウイルス対策をし、年に4回実施。
(7月・9月・11月・3月)
9月は消防署立ち合いでの実施予定であったが、感染症対策の為、消防署からの要請により中止。
- ② 消防用設備等点検・・・業者へ委託し2回実施。(非常灯、消火器の交換)
- ③ 災害予防点検・・・施設内保安点検・災害予防点検を訓練に併せて実施。
(4月・9月・11月・3月)
終業時検査を毎日、随時検査を月末に実施。
- ④ 防犯訓練・・・山梨県警察富士吉田署生活安全課職員指導の下、不審者侵入を想定した防犯訓練を2月に実施予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止。施設内にて利用

者と共に防犯についての話し合いを実施。

- ⑤その他・・・非常食・飲料水の確保、消費期限の確認を防災訓練の時期に併せて実施。

8 スタッフ関係

1) 会議

※別紙年間行事等報告参照

- 1 スタッフ会議・・・事業運営・企画等の検討
- 2 支援員会議・・・事業利用者支援検討、授産作業計画
- 3 デイ会議・・・放課後等デイ事業利用者支援検討
- 4 個別支援計画作成会議・・・個別支援計画検討を実施
- 5 給食・栄養指導会議・・・栄養士の指導
- 6 臨時スタッフ会議（緊急事項）
- 7 評価会議・・・工賃査定
- 8 ケース検討会議・・・個別のケース事例に基づく支援検討を実施
- 9 リスクマネジメント委員会
- 10 虐待防止委員会（スタッフ会議内で実施）
- 11 業務向上委員会（スタッフ会議内で実施）

2) 研修

- 1 サービス管理責任者関係研修
- 2 内部研修
- 3 相談支援関係研修会
- 4 法制度改正関係研修
- 5 強度行動障害支援者養成研修
- 6 初任者研修
- 7 発達障害児者支援研修
- 8 要医療的ケア児者コーディネーター研修
- 9 精神障害者支援関係研修
- 10 基幹相談支援センター主催研修

※ZOOMでの研修が多かった。

9 会計報告

別紙決算書参照

10 苦情解決

施設内に「ごいけんばこ」を設置し、施設利用者等に対して苦情解決の仕組みが周知されており、利用者等からの苦情の適切な解決に努め、第三者委員を

設置して対応を行っている。

苦情は面接・電話・書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けており、令和3年度は3件であった。支援方法に対する苦情1件、職員の対応に対する苦情が2件、いずれもご家族及びご本人と当該職員等で面談等を実施し、解決に至っている。利用者・家族等からのサービスに係わる苦情及び解決の内容については、定期的に公表を行なっている。

1.1 ボランティア

ボランティアの受け入れは例年通り行っていたが、コロナ禍により志望者はなしだった。来年度も継続して受け入れは行う予定である。

1.2 相談支援事業

特定・障害児相談支援事業（計画相談）、令和3年度は障害者235回、障害児74回、合計309回のサービス等利用計画作成及びモニタリング（計画見直し）を実施。

- ・上記を円滑に進める上で、関係機関（行政・事業所・学校・基幹相談支援センター・医療機関等）との連携を密に行い、担当者会議や関係者会議を随時実施してきた。
- ・今年度はZOOM研修が主体であった。また感染状況に応じネットワーク会議に出席し情報収集を行いながら計画作成に反映できるよう努めてきた。
- ・指定一般相談支援事業に関しては、受け入れ体制を整えながら相談に依っている。

1.3 放課後等デイサービス事業 ぱるっこ

登録児童数37名、健康科学大学リハビリテーションクリニック、放課後等デイサービス事業所、相談支援事業所、日中一時支援事業所、ふじざくら支援学校や教育委員会等と連携し療育、支援を実施した。また月に1回の支援会議にて、児童の個別の課題及びリスクについて検討。児童福祉法関連研修、発達障害についての研修、強度行動障害研修等に参加した。新型コロナウイルス感染症に伴う学校等の臨時休校時の受け入れについて、朝からの受け入れを実施した。

療育内容

- ・日常生活訓練
絵カードを用いた生活訓練、動作訓練、フィットネス、レクリエーション等は実施。料理・お菓子・パンづくり、買い物訓練、図書館利用や鉄道を利用した公共交通機関の乗り方訓練等の実施や社会との交流の促進等はコロナウイルス感染症予防の為に中止とした。
- ・集団生活適応訓練

- グループ活動や SST 及び生活場面型 SST を実施。
- 創作的活動
書道や工作、音楽活動、茶道教室、朗読会を実施。
 - 学習支援
日々の宿題や長期休暇の学習課題を個別に実施。個々のレベルに合わせたドリルを作成し提供した。
 - 相談援助
家庭での療育についての相談援助を実施。
 - 送迎
家庭のニーズに応じて実施。富士吉田方面、鳴沢方面、富士河口湖方面の 3 方向実施。

1.4 生活介護事業所 パルパル（ぱるっく）

「生活介護計画（個別支援計画）」に基づき自立生活を目標とした支援の実施。メンバーひとりひとりに業務、行事における役割を分担。

• 多機能事業所と同様に、昨年度はコロナウイルスの影響による自粛のためほとんどの行事を中止せざるを得ず、我慢の多い一年となったが、体調を崩すこともなく元気に来ていただけ感謝している。

• 機能訓練、生活訓練

毎朝ラジオ体操を実施。フィットネスや散歩（コロナウイルスの影響にてパルパル横の公園のみ）、道具を使用した運動を実施。

生活訓練（自立訓練）として、洗濯たたみ、洗濯干し等の練習を実施。コロナウイルス感染予防の為、うがい手洗い等の感染予防に関する学習会を実施。以前行っていた炊飯、みそ汁作りに関しては、コロナウイルス感染防止の為、休止中

• 創作的活動

コロナウイルスの影響により、ふれあいセンター主催の文化教室（陶芸、料理、茶道等）は中止。

コロナウイルスの影響にて、今年は製菓部門と連携、クッキー等のおやつ作りや給食パン作りは行わず。

季節に合わせたちぎり絵、歌を取り入れたレクリエーション、工作等を実施。

• 生産的活動

• 営業部門と連携し、受託作業の実施。

• 新たに松木農園さんからの受託作業を頂くことができ、ブドウの傘拭き、シート洗いの作業を行っている。

• 唐辛子を栽培し、南蛮味噌・一味唐辛子・うどんのすりだね等に加工してスタッフやメンバー・富士山駅で販売。昨年度も家族・農福連携等、多くの方々に協力して頂いた事で、一味唐辛子を増産することができ、販路の拡大

をすることができた。協力して頂いた方々に、大変感謝している。

- 少しずつではありますが、蚕作業を再開することができている。今後、作業範囲を拡大予定。河口湖美術館にて、繭を使ったメッセージカードの販売を行っている。

• 社会参加、課外活動

コロナウイルスの影響にて買い物、外食。図書館への外出を中止。

• 健康管理

必要に応じて脈拍・血圧測定の測定、検温など健康観察（バイタルチェック）を実施。月に1度看護師による脈拍・血圧測定、体重測定、健康相談等実施。また月に1度、（コロナウイルス感染予防を徹底）ドクター診察を行い、カウンセリングを行うなかで健康面や生活面での必要な援助を実施。

• 利用者又は家族に対する相談及び助言

メンバーの心身の状況や、生活環境等の的確な把握に努め、メンバー及びその家族の介護等に関する相談及び助言を実施。

• 食事の介助

必要に応じて昼食時の食事介助を実施。また栄養士指導のもとに作られる給食を提供し、本人の嗜好、本人の食事形態にあわせた給食を提供した。

• 身体の介護

必要に応じて排せつ介護、食事介助、歩行介助等を実施。

15 リスクマネジメント委員会

利用者の安全を最優先に、安全な福祉サービス提供を行うためにリスクマネジメント実施規程を適用している。リスクマネジメント委員会ではふた月に一度第三金曜日に「リスクマネジメント委員会」を開催し、日々の支援について振り返り反省を行うとともに、“ヒヤリ”“ハット”事例の掌握、再発防止、事故防止等についてスタッフ全員で取り組んだ。

16 虐待防止委員会

利用者の権利擁護と健全な支援の提供を目的とし、毎月第三金曜日のスタッフ会議の中で開催。市町村通報案件が1件発生し、市町村障害福祉課及び第三者機関の立会いの下、確認調査を実施。虐待の事実は確認されなかった。しかし、今回の結果を真摯に受け止め、職員の職場で抱えるストレスチェックや、虐待防止マニュアルの再確認、策定を実施した。また、職員の自覚・自制を促すために虐待に関する掲示物を施設の見やすい場所に再掲示した。

令和3年度 年間行事等報告（前期）

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	木	年度初め 誕生会	土		火		木	誕生会	日		水	1
2	金	まなぶ会・花の会 支援員会議	日		水		金	まなぶ会・花の会・ 支援員会議	月		木	誕生会
3	土		月	憲法記念日	木	誕生会	土		火		金	まなぶ会・花の会・ ドクター診察/支援員会議
4	日		火	みどりの日	金	まなぶ会・花の会 支援員会議	日		水		土	
5	月		水	こどもの日	土		月		木	誕生会	日	
6	火		木	誕生会	日		火		金	まなぶ会・花の会 支援員会議	月	
7	水		金	まなぶ会・花の会 支援員会議	月		水	七夕お楽しみ給食	土		火	
8	木		土		火		木		日	山の日	水	
9	金	ドクター診察 リスクマネジメント会議	日		水		金		月	振替休日	木	
10	土		月		木		土		火		金	
11	日		火		金	ドクター診察	日		水		土	
12	月		水		土		月		木		日	
13	火		木		日		火		金		月	
14	水		金		月		水		土		火	
15	木		土		火		木		日		水	
16	金	虐待防止委員会 スタッフ会議	日		水		金	ドクター診察・虐待防止 (姜)・スタッフ会議	月		木	評価会議
17	土		月		木	評価会議	土		火		金	虐待防止委員会 スタッフ会議
18	日		火	評価会議	金	お楽しみ給食 リスク・虐待・スタッフ会議	日		水	評価会議	土	
19	月	評価会議	水		土		月	評価会議	木		日	
20	火		木		日		火		金	ドクター診察 リスク・スタッフ会議	月	敬老の日
21	水		金	ドクター診察 虐待防止(姜)/スタッフ会議	月		水		土		火	
22	木		土		火		木	海の日	日		水	
23	金	栄養士指導	日		水		金	スポーツの日	月	サマレク	木	秋分の日
24	土		月		木		土		火		金	栄養士指導
25	日		火		金	栄養士指導	日		水		土	
26	月		水		土		月		木		日	
27	火		木		日		火		金	栄養士指導	月	
28	水		金	栄養士指導	月		水		土	土曜開所日	火	
29	木	昭和の日	土		火		木		日		水	
30	金	工賃支給日	日		水	工賃支給日	金	栄養士指導・工賃 支給日	月		木	工賃支給日
31			月	工賃支給日			土		火	工賃支給日		

令和3年度 年間行事等報告（後期）

	10月		11月		12月		1月		2月		3月		
1	金	まなぶ会・花の会 支援員会議	月		水		土	元日	火		火		1
2	土		火		木	誕生会 焼き芋パーティ	日	冬期休暇	水		水		2
3	日		水	文化の日	金	まなぶ会・花の会・ 栄養士指導・ドクター診察 PM会議・支援員会議	月	冬期休暇	木	誕生会	木	誕生会	3
4	月		木	誕生会	土		火	仕事始め 席書き	金	まなぶ会・花の会 支援員会議	金	まなぶ会・花の会 支 援員・臨時スタッフ会議	4
5	火		金	まなぶ会・花の会 支援員会議	日		水		土		土		5
6	水		土		月		木	誕生会	日		日		6
7	木	誕生会	日		火		金	成人祝賀会 支援員会議	月		月		7
8	金	ドクター診察 リスクマネジメント会議	月		水		土		火		火		8
9	土		火		木		日		水		水		9
10	日		水		金	虐待防止委員会 スタッフ会議	月	成人の日	木		木		10
11	月		木		土		火		金	建国記念日	金	ドクター診察	11
12	火		金	ドクター診察	日		水		土		土		12
13	水		土		月		木		日		日		13
14	木		日		火		金	ドクター診察	月		月		14
15	金	虐待防止委員会 スタッフ会議	月		水	農福マルシェ	土		火		火		15
16	土		火		木		日		水		水		16
17	日		水		金	評価会議	月		木		木		17
18	月	評価会議	木	評価会議	土		火		金	ドクター診察 リスク・虐待・スタッフ会議	金	虐待防止委員会 スタッフ会議	18
19	火		金	虐待防止委員会 スタッフ会議	日		水		土		土		19
20	水		土		月		木	評価会議	日		日		20
21	木		日		火		金	虐待防止委員会 スタッフ会議	月		月	春分の日	21
22	金	栄養士指導	月		水		土		火		火		22
23	土		火	勤労感謝の日	木		日		水	天皇誕生日	水		23
24	日		水		金		月		木		木	評価会議	24
25	月		木		土		火		金	栄養士指導	金	防災訓練	25
26	火		金	栄養士指導	日		水		土		土		26
27	水		土		月	年末大掃除	木		日		日		27
28	木		日		火	忘年会	金	栄養士指導	月	工賃支給日	月		28
29	金	工賃支給日	月		水	冬期休暇	土				火		29
30	土		火	工賃支給日	木	冬期休暇	日				水		30
31	日				金	冬期休暇	月	工賃支給日			木	納会・工賃支給日	31